

● **経理上手くんα Version 9.207**

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ ATLAS に伴う、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**財務処理 d b (VERSION:9.207) の変更点**” を参照してください。

# 財務処理 d b (VERSION : 9.207) の変更

## 修正

### I. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

・手形期日欄に「02.02.29」のうるう年の期日を入力できなかったのを修正しました。

#### 2) 元帳検索

・科目欄で TAB キーを押しても、枝番選択画面が表示されなかったのを修正しました。

### II. 出力 (Pro II のみ)

#### 1) 比較経営分析指数表

・出力パターンが、「標準 I」「製造業」「卸売業」「小売業」を選択しているとき、処理月を変更しても日数(日)が [31 日] のまま更新されなかったのを修正しました。

分析項目	標準値	単位
経営資本対営業利益率	0.0	%
経営資本回転率	0.0	回
売上高対営業利益率	0.0	%
自己資本対経常利益率	0.0	%
総資本対経常利益率	0.0	%

  

	当期	前 期	前々期	3 期前	4 期前
従業員数(人)	4	4	4	4	4
日 数(日)	31	31	31	31	31
売場面積(m <sup>2</sup> )					

修正後 4月～9月

$$30 + 31 + 30 + 31 + 31 + 30 = 183$$

	当期	前 期	前々期	3 期前	4 期前
従業員数(人)	4	4	4	4	4
日 数(日)	183	183	183	183	183
売場面積(m <sup>2</sup> )					

### III. グラフ (Pro II のみ)

#### 1) 三期対比診断書

・特定のオペレーションで、不正終了することがあったのを修正しました。

明細出力の状態でも要約出力時に分類になる科目を集合し、要約出力に切り替えてから出力すると動作停止になっていました。

例) 明細出力時に「仮払金」に対して「流動資産科目」を集合し、要約出力に切り替えた場合

以上